

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	物忘れの症状が顕著に現れ、全てにおいて指示が必要になった。	症状の進行を緩やかにする。	出来る事に着目し、取り組みの機会を多く持つ。出来るだけ個別に関与。	3～6ヶ月
2	36	他者への攻撃が目立つ。	一人ひとりの人格を尊重する。	誇りやプライバシーを損ねない言葉掛けをする。他の事に目を向ける様に対応する。	3～6ヶ月
3	43	排泄の失敗の回数が増加。	失敗の回数を減らす。	・個々の排泄パターンを更に細かく把握する。 ・一人ひとりの人格を尊重しながら声掛け、トイレ誘導を行う。	3～6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。